

一般会計予算に対する討論(要旨)

公明党

東京オリンピック・パラリンピック開催に向け
さらなる魅力と活力あるまちづくりを

- ▶ 公会計制度は、財政の見える化による持続可能な財政運営に向けた活用と、固定資産台帳の作成及び簿記のスキルを持った職員の育成を要望します。
- ▶ 立川駅南北4カ所の喫煙場所の撤去で、受動喫煙防止の取り組みが大きく前進することを評価します。
- ▶ 保育園の待機児童対策では、新年度115人の受け入れ枠拡大を評価します。
- ▶ 新学校給食共同調理場建設にあたり、中学校完全給食に期待します。

たちかわ自民党・安進会

「にぎわいとやすらぎの交流都市」
の実現に向け、予算執行を

- ▶ 厳しい財政状況が見込まれる中、保育園の施設整備等による待機児童対策をはじめ、新学校給食共同調理場建設に向けた計画策定や調査の実施、来街者の安全性や回遊性、利便性の向上への取り組み、安心して妊娠、出産できる環境の整備など今後のあり方を方向づける重要な取り組みを評価します。
- ▶ プレミアム婚姻届事業など職員の発想による新たな取り組みも掲げられ、これを牽引する清水市長の覚悟と卓越したリーダーシップを大いに評価します。

日本共産党

消費税10%増税の中止を国に求めるべき

- ▶ 高齢者のおむつ給付事業の限度額引き下げは「豊かな長寿社会の構築」という市の重点施策と逆行するものでやめるべきです。
- ▶ 地域住民や保護者の合意が得られていない中で、けやき台小学校と若葉小学校統合のマスタープラン作成予算は撤回すべきです。
- ▶ 太陽エネルギー利用機器と高効率給湯機器等の設置費補助金廃止は地球温暖化対策と逆行するものです。
- ▶ 都市軸へのエスカレーター設置の基本設計は急ぐ必要のない予算で、優先順位を間違えています。

民主・市民フォーラム

意見・要望を真摯に受け止め
今後の施策にしっかりと反映を

- ▶ 災害時に備えたマンホールトイレの整備や緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業、スタンドパイプの設置など市民の生命の危機に直結するものについては優先度を上げた対応を求めます。
- ▶ 公立保育園の民営化や私立保育園の新設による受け入れ枠の拡大と待機児童の解消に引き続き努力を求めます。
- ▶ 市民支援サービス及び介護予防の充実を求めます。
- ▶ シティプロモーション推進事業による本市の魅力や価値の効果的・効率的な情報発信を求めます。

緑たちかわ

将来世代の税負担を増やさないためにも
今こそ、対策を

- ▶ 国民健康保険料の値下げ改定と、一般会計からの繰入金8千万円削減を評価します。
- ▶ ハヶ岳山荘は子どもたちの貴重な体験の場です。宿泊棟の解体は考え直すべきです。

立川・生活者ネットワーク

包括する社会のしくみづくりのため
施策の充実を

- ▶ 「障害のある人もない人も共に暮らしやすい立川をつくる条例」策定を評価します。
- ▶ ごみ減量が税金の支出を抑える結果につながることを周知し、清掃工場へ負荷をかけない取り組みを。

一般会計予算修正案の内容

否決

- ・ 障害者福祉費のうち新体系通所サービス事業所運営費補助金を増額するほか、小学校統合建替事業予算の計上を取り消すもの など

市民との意見交換会を開催

～皆さんの声を
市政に届けます～

2月6日と14日の2日間で、「介護」と「子育て」をテーマとした立川市民と議会との意見交換会を女性総合センター・アイムと子ども未来センターで開催しました。無作為抽出でご案内を差し上げた市民の方のうち、計6名の方にご参加いただきました。参加していただいた皆様、ありがとうございました。

2月24日には全議員で意見交換会の振り返りを行い、皆様からのご意見をどのように市政運営に反映させていくかについて話し合いました。

詳細については後日、立川市議会ホームページに掲載する予定ですが、第一回定例会の中では、いただいた意見をもとにした議員による質問なども行われました。



2月6日(土) テーマ「介護」
(女性総合センター・アイム)



2月14日(日) テーマ「子育て」
(子ども未来センター)



2月24日(水)
「議員の意見交換会振り返り」
(市役所・市議会委員会室)